

---

# カケラ集め

ちび

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

カケラ集め

### 【Nコード】

N0408Z

### 【作者名】

ちび

### 【あらすじ】

この世界に散らばっているモノ カケラ。  
それを欠かしてしまった者は、自分を欠かす。さらに、周りを欠かす。大切な人も欠かす。  
そんなカケラを集めているのが、この僕……エルダ・フィア。  
人呼んで、『カケラ師』だそうだ。

## プロローグ

この世界には、カケラが散らばっている。

『かけら』と聞いて……何を思い浮かべるだろう。無難なのは、陶器などの破片だと思う。

でも、別に『かけら』は必ずしも実態を伴ってるわけじゃないんだよ。それを履き違えてる人が多いらしい。

そもそも、欠片自体はそれなりに昔からあったんだろうね。人々の欠片だったり、そうじゃないものだったり、色々。

でも、カケラができたのは……つい最近か。

普通の欠片じゃない。何かを欠かしてしまっているのには変わらないのだけれど、でも

それはとても小さいけど、とても大きくて

……まあ、実際に失ってみればわかると思うよ。カケラを。

このご世代、カケラを失う機会はそう少なくないはずだしね。失いたい人がいるとも思えないけど。

「……いまいち容量を掴まん。いつものことでもあるが、結局何が言いたいんだ、お前は？」

ん？ 言いたい事、ね。なんだろう。

強いて言うなら……警告かな。

既に失ってる僕だから言えるけど、実はこのカケラ、失くしちゃうと結構大変だからさ。思ってた以上に。

ああ、もしかして君、『別に自分なんかどうなったっていい』とか思っちゃってる？ そうじゃないことを祈るばかりだけど。

でも、そんな考えは通用しないよ、カケラを失っちゃあね。

カケラに通用しない、というより……彼女に通用しない、という方が正しいのかな。どう思う、大賢者様？

「誰が大賢者だ……さておき、その言い方の方が正しいとは思うが。」

しかし、巻き込まれる側にとってはどっちにしても同じだろう」

そりゃそうだけどね。でも、それじゃさすがに可哀そうだろう？  
カケラを欠かされて、自分を欠かされ、大切な者を欠かされ。

……ねえ、それでも何が起こってるか分からないって、君でも可哀そうとか思ったりしないの？

「我にそんなモノを求められても困る。元より、欠品を集めただけの存在だぞ？」

まあ、そういうことでいいけどさ。

っと。話が逸れてる。何の話だっけ……。

そうそう。カケラを失ったら、その影響はその人だけに収まるわけじゃないってことだよ。

別に個人で収着するんなら、僕だってこんな面倒なことはしてないし。本当に面倒なんだよ。

お前は何をしているんだ、って？ やだなあ、今からそれを話していくんじゃないか。

……つまり、今から誰かのカケラが欠かされるってことさ……。

さ、今日のカケラはどんなのかな。

どうせ今日も、ロクなことにはならないんだろうけど。

そうだろ？ 欠片<sup>キミ</sup>だらけの少女。

……答えてくれないのは知ってるよ。

ま、今日も始めようか。カケラ集め。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0408z/>

---

カケラ集め

2011年12月1日18時54分発行